

## さしすせそフェア「さ」の巻 黒砂糖商品が大集合!

黒潮町には天然由来の基本調味料「さしすせそ」が豊富です。その「さ」にあたる黒砂糖を使った商品を集めたフェアが、1月29日、入野の新精糖工場にて行われました。会場では、お菓子や飲み物、ラーメン、焼き鳥など、調味料に黒砂糖を使った商品を販売。また、主催の黒潮町特産品開発推進協議会より、黒砂糖入りの餅やぜんざい、ほか(黒砂糖を煮詰める直前の液体)をかけたポン菓子、サトウキビの生絞りジュースなどがふるまわれました。今後、町では、町内産のさしすせそを使ったフェアを順次開催する予定です。



すべてのお店で黒砂糖を使った商品を販売。お菓子から料理まで多彩な品揃え。

## 夢に向かって! 絆でつながろう! 佐賀・大方で人権まつり

1月28日、佐賀町民館などで「第23回横浜解放まつり」が行われ、人権作文、解放子ども会、交流事業などの発表がありました。

記念講演は、オペラ歌手・渡辺千賀子さんの「おはなしコンサート」。渡辺さんは、最初は寝た子を起こすなという考えで、差別を我慢していたが、父親の言葉をきっかけに解放運動を始めたと話し、「みんなが差別をしなくなれば、差別は必ずなくなる。簡単なこと」と、会場に呼びかけました。後半には美しいソプラノの歌声を披露し、地元のコラスグループ「Hō Byē」との共演もありました。



和太鼓集団「シン・ナブラ」の初舞台。会場が震えるほどの力強い演奏でした。



ジェリービーンズがきっかけで結成し、この日が初ライブとなった中学生バンド「クロパー」と一緒に演奏。

また、2月18日には、ふるさと総合センターなどで「2012大方人権まつり」が行われ、園児や児童生徒、解放子ども会、交流事業などが歌や劇などを発表しました。

午後からは、滋賀県出身のバンド、ジェリービーンズによる「トク&コンサート」。メンバー自身の不登校の経験から、「一人ひとりの違いを否定しないで認め合えば差別はなくなるのでは」と話し、一曲一曲気持ちを込めて歌ってくれました。また、日ごろから交流のある大方児童館の子どもたちとの合唱や、お客さんも振り付けで参加するなど、一緒に盛り上がりました。

## 高知ファイティングドッグス 黒潮町で春季トレーニング

四国アイランドリーグプラスで活躍する地元球団・高知ファイティングドッグスが、2月11日から15日まで、大方球場を拠点にスプリングトレーニングを行いました。

期間中は、大方中学校野球部とSKB(西南硬式野球クラブ)が参加して野球教室の開催や、保育所・施設を訪問。また、今年初めて選手が「民泊」するなど、地元との交流を深めました。期間後半はあいにくの雨で体育館での練習となり、十分なトレーニングはできなかつたと思いますが、今年さらなる活躍を期待しています。



上: 歓迎式典にて。右下: 黒潮一番館の冬メニューを試食。左下: 大方くじら保育所で遊ぶ。